

令和 年 月 日

徳島県知事 後藤 田正純 殿

所在地

名称

氏名

指定年月日 年 月 日

覚醒剤^{施用機関} 研究者 の報告

覚醒剤取締法第30条の規定により別紙のと
おり報告します。

覚醒剤研究者の覚醒剤使用数量等報告書（令和 年分）

研究所の所在地

研究所の名称

研究者の氏名

品名	期初 所有数量	譲受数量	製造数量	使用数量	廃棄数量	その他	期末 所有数量	備考
塩酸フェニル メチルアン プロパン末								
同錠								
同注								
塩酸フェニル アンプロ パン末								
同錠								
同注								

記載上の注意

- 1 「期初所有数量」欄には、前年の12月1日現在の所有数量を、前年報告の期末所有数量と照合のうえ記載すること。
- 2 記載数量の単位は、末はg（小数点以下第4位を四捨五入のこと。又倍散は末に換算）、錠剤は錠、注射液は本により記載すること。
- 3 「その他」の欄には、盗取、滅失、所在不明等についての数量を記載すること。
- 4 「期末所有数量」欄は、報告年の11月30日現在の所有数量を記載すること。
- 5 「廃棄数量」（破損による廃棄を含む。）、「その他」の欄に該当がある場合は、備考欄（件数が多いときは別紙）にその事由及び数量を記載すること。
- 6 2部提出すること。